新潟県言語聴覚士会　　第６５号(2017 年７月)

next STage

巻頭言　～平成 29 年度県士会活動について～

新潟県言語聴覚士会　会長　井口光開（南魚沼市民病院）

先日は第１７回定期総会ならびに第５回学術大会に多数の会員よりご参加いただき有難うございました。また、定期総会では、法人格取得について全会一致でご賛同いただき改めて感謝申し上げます。10 月には現県士会の解散及び一般社団法人の設立総会が開かれます。会員の皆様には、この記念すべき歴史の１ページに是非お立合いくだされば と思います。さて、今年度の県士会事業ですが、県は介護予防事業において、平成 29 年度介護予防活動普及展開事業として、モデル地域を新発田市、胎内市、十日町市に定め６職種（ST・PT・OT、薬剤師、栄養士、歯科衛生士）による自立支援型地域ケア会議の開催を目指しています。県士会としては、日本言語聴覚士協会と連携した人材育成事業（初期・導入研修）と県の基金を活用した研修を通じた人材育成を進めながら、地域リハビリテーション活動支援事業の実績を積み上げたいと考えています。昨年度、日本言語聴覚士協会では、581 名（地域包括ケア推進コース 292 名、介護予防推進コース 289 名）に終了証を発行しています。県士会では、今年度中に協会へ申請を行い、本事業においてリーダー的役割を担える人材を把握し、さらに組織活動が円滑に執り行えるよう体制整備を進めます。研修が非常に多い昨今ですが、ご協力をお願いいたします。

会員の生涯学習の機会である、基礎講座、専門講座を今年度も予定しております。加えて、協会の基礎講座講師養成研修会が、昨年度にて終了となったことを受け、県士会による講師養成システムの構築にも着手したいと考えています。

このように、今年度は新たな事業を展開していくのと同時に、来年４月からの新体制に向け、これまで以上に慌ただしい１年になりそうです。会員におかれましては、現況をご理解の上、新団体設立に関わる諸手続き、また会費の納入など迅速に対応していただければ幸いです。

法人化の動向について

法人化準備委員会委員長　大平芳則（新潟リハビリテーション大学）

法人化準備委員会は会長、副会長等８人の委員で構成され、平成 28 年９月 10 日に第１回委員会を開催し、法人設立に向けての情報収集を行なうとともに、行政書士から無料コンサルティングを受けてきました。また、会員の皆様には、法人化することの意義やメリット・デメリットをお知らせして、法人設立へのご理解を深めていただけるよう、努めてまいりました。

そして、今年度の定期総会（５月 14 日）において、新潟県の言語聴覚士職能団体として法人を設立することを承認していただきました。会員の皆様には、ご理解をたまわり、誠にありがとうございました。この場をお借りして、改めて御礼申しあげます。定期総会後には、様々なアドバイスをいただいてきた Asocia 行政書士法務事務所（新潟市西区）と、定款作成、認証手続、登記申請書類作成、登記手続等の業務委任契約を締結いたしました。業務委託料は、36 万２千円です。

今後、委員会が注力することは、定款の策定です。すでに原案を上記事務所より作成していただき、検討しているところです。本年 10 月１日の法人設立総会におきまして、皆さま方から多くのご意見をいただき、より良い定款を作り上げたいと考えております。また、法人の役員選定も重要な作業です。これにつきましては、６月１日現在、まだ着手しておらず、今後の課題となります。

定期総会でもお知らせしましたが、法人化に関わる今後の日程は、下記の通りです。新潟市民病院で予定している 10 月１日の総会には、１人でも多くの会員の方々にご参加いただけますよう、お願い申しあげます。

手に汗を握る瞬間！

平成 29 年 10 月１日	現県士会解散総会・法人設立総会
平成 29 年 10 月１日	法人の入会申し込み開始
平成 30 年３月	現県士会解散
平成 30 年４月	法人の本格的活動開始
平成 30 年６月	法人の総会・学術大会ならびに記念式典

契約に関して、丁寧に説明して頂きました。

Asocia 行政書士法務事務所の播磨先生と

第５回学術大会が開催されました

新潟県言語聴覚士会　学術局局長・学術大会実行委員長　阿志賀大和
（新潟リハビリテーション大学）

５月 14 日（日）にハイブ長岡にて、第５回新潟県言語聴覚士会学術大会を無事に終えることができました。180 名ほどの方にご参加いただき、基調講演（講師：中山剛志先生）、パネルディスカッション（講師：滝澤郁菜先生、中山正先生、高橋圭三先生、渡辺時生先生）、一般演題のいずれにおいても先生方の熱い思いや日頃の成果を感じられるものばかりでした。また、一般演題では今回から特に優れた発表には表彰を行うこととしました。しかし、どの演題も素晴らしいものでしたが、一般演題から２題、新人発表枠から１題を審査員の厳正な審査のうえ選ばせていただきました。表彰された先生方は下記の通りです。

- 最優秀演題賞：小林　航先生（新潟県立がんセンター新潟病院）
- 優秀演題賞　：荒木亜希先生（斎藤記念病院）
- 新人奨励賞　：佐藤秀和先生（総合リハビリテーションセンター・みどり病院）

受賞まことにおめでとうございました。

新潟県言語聴覚士会　広報部長　伊藤綾子（やすらぎ園）

学術大会後の懇親会は、会員 27 名、新入会員 7 名の参加があり、あっという間の３時間でした。参加してくださった皆様に感謝申し上げます。みんなで集まって臨床の話を熱く語っていた姿が印象的でした。またの機会に企画しますので、このような機会に会員同士の絆を深めていきましょう！！

地域包括ケアの今年度の方向性と研修計画について

地域包括ケアシステム推進委員会　井上真一（阿賀野病院）

地域包括ケアシステム研究会は 2025 年までに実現すべき姿として、言語聴覚士を含むリハビリテーション専門職は「リハ提供だけでなく、利用者の生活機能を評価し、生活機能向上に資する計画を作成し、必要に応じて介護職等へのサービス提供のあり方を指導するなどの対応が求められる」と提言しています。このような提言を踏まえ、言語聴覚士として地域でできることを明確に示していく必要があります。現在県士会では PT、OT、ST 士会で立ち上げた新潟県リハビリテーション専門職協議会に参画し、地域包括ケアシステムに関わる各種事業において、リハビリテーション専門職を大いに活用していただけるよう各市町村区や県、県医師会、また郡市医師会等に要望しております。昨年度より各市町村区より多職種連携会議への出席依頼や介護予防事業協力依頼、講師依頼などが増えてきています。言語聴覚士は、地域包括ケアシステムにおいて医療や介護だけでなく、予防や生活支援などに積極的に関わることが求められています。そのために、まず言語聴覚士一人ひとりが地域を知る努力が必要です。そして、地域で活動する他職種との連携体制を整えること、地域に貢献できるように言語聴覚士の資質を高めることが課題となっています。

現在、日本言語聴覚士協会と都道府県県士会とが協力して人材育成システムを構築しています。日本言語聴覚士協会は、人材育成研修制度の研修①として、「地域包括ケア」、「介護予防」の２つの施策に重点を置き、【地域包括ケアコース】、【介護予防コース】の２つの資格コースを設定しています。各コース「初期研修」「導入研修」が設けられており、「初期研修」「導入研修」を受講し士会事業に参加実績がある会員のみ次の研修②へ進めます。「導入研修」受講には「初期研修」の修了が必須となっています。また「初期研修」には免除規定が設けられていますので、県士会ＨＰにて詳細について確認していただきたいと思います。今年度県士会でも「初期研修」「導入研修」を開催する予定で準備を進めています。詳細については県士会ＨＰや広報紙発送などで会員の皆さまに連絡をしたいと思います。会員皆さまの多数の参加よろしくお願いします。

リレーエッセイ

佐藤　秀和（総合リハビリテーションセンターみどり病院）

総合リハビリテーションセンターみどり病院で勤務しております、佐藤です。厳しい寒さの冬が終わり。ようやく暖かくなってきたと思ったらあっという間に気温が高くなり、夏日が続く毎日です。近年は春が短くなっていると感じるのは私だけでしょうか。

そんな短い期間の春ですが、私には毎年楽しみにしていることがあります。それは居酒屋の春メニューです。ホタルイカを始めとした白魚やワカサギの天ぷらといった魚介から、筍やタラの芽やうどといった山菜まで、お酒に合うつまみが沢山あり、ついつい飲み過ぎてしまったと後悔する日もしばしば…。

飲兵衛な私ですが、ST3 年目となり後輩も増えてくる中で、今までのように指導していただけるだけの立場ではなく、自らも指導していく立場なのだと改めて実感します。車の運転と同じで、慣れ始めてきた今だからこそより身を引き締め、患者様のためにより良いリハビリを提供できるよう、日々の臨床に真剣に向き合っていきます。また、酒気帯び運転（飲み過ぎて翌日の仕事に支障がでること）がないよう気をつけます。

学術部よりお知らせ～今年度の方針とお知らせ～

【今年度の方針】

県学会を皮切りに、今年度も学術局の活動が本格的にスタートしました。今年度も複数の研修会を企画しております。大まかな内容・テーマとしては、まだ正式に決定していないものもありますが、おおむね以下のようなものとなっております。

1. 吃音の臨床～幼児から成人まで～（講師：坂田 善政先生）、９月３日（日）、長岡市内
2. 症例検討会、認知症高齢者の摂食嚥下リハビリテーション（講師：野原 幹司先生）、10月９日（月・祝）、新潟医療福祉大学
3. 臨床実習（講師：内山 量史先生）、基礎講座、11月26日（日）、新潟医療福祉大学
4. その他に他団体や他部局との共催する研修会もございます。

詳細は県士会ホームページをご覧ください。

【重要なお知らせ】

1） 県士会研修会案内についてチラシでのご案内は、平成30年度より廃止する予定であります。そのため研修会の開催予定などの詳細は県士会ホームページでご確認いただくこととなります。また、事務局が運用を進めております、「らくらく連絡網」へご登録いただけますと、研修会の案内をそちらでもお送りいたします。

2） 県学会や研修会は会員の皆様の入会金、年会費で運用されております。会費の納入が滞りますと講師の招聘、研修会の開催が困難となります。また、会員として登録されている方でも、複数年度にわたり年会費が未納の場合“非会員価格”での参加費を頂戴することとなります。是非とも年会費の納入にご協力くださいますようお願いいたします。

施設紹介

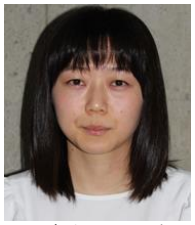
矢部　さつき（三之町病院）

「私たちは信頼される医療を提供し、地域の人たちのために貢献致します。」を病院理念とする当院は、昭和31年に三之町診療所として開業しました。地域に根差した病院を目指し、平成21年には県央地域における救急医療の実績が評価され、県内初の「社会医療法人」として認定されました。また、県央地域唯一の「回復期リハビリテーション病棟」を有し、365日リハビリを提供し、回復期医療にも注力しています。変わった特色としては、EPA（経済連携協定）に賛同し、国家資格合格を目指すインドネシアやフィリピンの看護師候補生の受け入れを行っています。

リハビリテーション科には、PT17名、OT9名、ST6名が在籍しています。急性期治療を行う一般病棟と回復期病棟を有しているため、病棟間の連携が取りやすく入院から退院まで一貫したリハビリが可能です。STは脳卒中患者を中心に嚥下障害・構音障害・失語症・高次脳機能障害への訓練を行っています。患者様に寄り添い、充実したリハビリを提供していけるよう努めています。

新人紹介

新入会員を紹介します。①氏名　②所属　③出身地　④出身校　⑤趣味や特技　⑥一言です。



①白崎 史華
②新潟脳外科病院
③新潟市
④新潟リハビリテーション大学
⑤音楽を聴くこと
⑥自己啓発に努めSTとして成長していきたいです。よろしくお願いします。

①鈴木 茉里佳
②南魚沼市民病院
③南魚沼市
④西武学園医学技術専門学校
⑤LIVEに行くこと
⑥笑顔を忘れず精一杯頑張ります。

①内山 莉沙
②県立十日町病院
③三条市
④新潟医療福祉大学
⑤旅行・ドライブ
⑥多くのことを学び、吸収して成長していきたいです。よろしくお願いします。

①小林 優樹
②魚沼基幹病院
③十日町市
④新潟医療福祉大学
⑤バスケ、バトミントン
⑥自分らしく頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

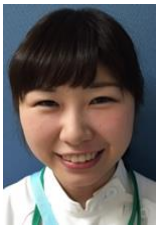
①竹内 裕美
②長岡西病院
③長岡市寺泊
④新潟医療福祉大学
⑤ドライブが好きで寺泊から長岡まで通っています。
⑥大学を卒業してから１０年ほど新潟県から離れて働いていましたので、久しぶりに戻ってきてわからないことがたくさんあります。一から勉強したいと思います。

①山崎 翔子
②長岡西病院
③静岡県掛川市
④聖隷クリストファー大学
⑤食べ歩き、旅行
⑥昨年６月に新潟県民となり、中越地区STの方々を始めお世話になっております。今後も県士会の活動に参加させて頂き、沢山吸収していきたいと思います。

①平野 春樹
②株式会社はあとふるあたごデイサービスセンター日和庵
③鳥取県
④東海医療科学専門学校
⑤サッカー観戦
⑥介護施設入職 1 年目ということで、病院とは違う福祉施設のシステムに戸惑うことが多々ありますので、福祉施設で勤務されている新潟県言語聴覚士会の御先生方からの御助言・御指導に加えて、親しい関係が作れていければと思っております。

①稲葉 陽介
②新潟県障害者リハビリテーションセンター
③新潟県村上市
④新潟リハビリテーション大学
⑤スポーツ観戦（サッカー,野球,相撲など）が好きです。特技：卓球
⑥まだ臨床の経験が少なく知識も浅い言語聴覚士ですが、県士会の研修などに積極的に参加して勉強していきたいと思います。皆様どうぞよろしくお願い致します。

①近 真奈美
②みどり病院
③新潟県村上市
④新潟医療福祉大学
⑤音楽鑑賞、ライブに行くことが好きです。
⑥これから頑張っていきたいと思っています。よろしくお願い致します。

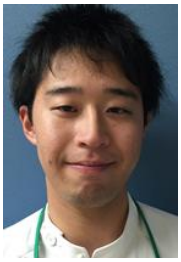


①砂原 彩
②みどり病院
③新潟市中央区
④新潟医療福祉大学
⑤旅行、ライブに行く
⑥今まで埼玉県で働いてました。今春から地元の新潟に帰ってきました。これからよろしくお願いします。

①小林 健太
②医療法人新成医会 みどり病院
③新潟県新潟市
④新潟医療福祉大学
⑤卓球
⑥新潟の地で頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

①昆 亜衣夏
②みどり病院
③五泉市
④新潟リハビリテーション大学
⑤音楽鑑賞
⑥元気で明るくを念頭に置き日々精進して行きたいと思います。よろしくお願い致します。

①飯塚 由
②みどり病院
③妙高市
④帝京平成大学
⑤旅行や球技以外のスポーツが好きです。
⑥自分にとっての「理想のST」とはまだ分かりませんが今は自分に出来ることを精一杯やろうと思ってます。



①磯部 桃子
②桑名病院
③村上市
④新潟リハビリテーション大学
⑤映画鑑賞とお菓子作り
⑥これからよろしくお願い致します。

①加藤 まなみ
②新津医療センター病院
③新潟県
④新潟リハビリテーション大学
⑤音楽鑑賞
⑥様々な勉強会に参加させて頂い、知識を深めていきたいと思います。よろしくお願いします。

①佐藤 匠
②新潟リハビリテーション大学大学院
③新潟県上越市
④新潟リハビリテーション大学
⑤食べ歩き
⑥言語聴覚士として地域貢献するために、もう少し学問を深めてから臨床に活かしたいと考え、大学院へ進学しました。臨床にあまり出ていない未熟者ですが、よろしくお願いいたします。

①江口 夏穂
②独立行政法人国立病院機構新潟病院
③新潟県柏崎市
④新潟医療福祉大学
⑤手芸
⑥患者さんから信頼されるSTになれるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

①細井 美希
②独立行政法人国立病院機構
さいがた医療センター
③新潟市
④新潟医療福祉大学
⑤音楽鑑賞・水泳
⑥どうぞよろしくお願い致します

理事会からのお知らせ

平成２８年度　第３回理事会議事録

日　時：2016 年７月９日　15 時 30 分から 17 時 30 分　　会　場：ながおか市民センター2A 会議室

出席者：井口・井上・高橋・阿志賀・蓮子・斎藤・伊藤・名古屋・本間・廣瀬・徳間・田村　　監事：小林

報告事項［会長報告］・５月 25 日新潟市にて新潟県災害リハビリテーション連絡協議会及び３士会合同会議、熊本震災への新潟 JRAT 活動報告会に会長、堂井副会長（災害対策委員長）、斎藤社会局長が出席。

・５月 26 日医師会館及び県庁にて新潟県医師会、新潟県福祉保健部に３士会長にて訪問。

・５月 28 日東京にて日本言語聴覚士協会　平成 28 年度定時社員総会に代議員として出席。

・６月５日三条市にて県士会学術大会、県士会総会に参加。

・６月９日京都にて日本言語聴覚士協会　都道府県士会会長会議に出席。

・６月 26 日新潟市にて郡市医師会在宅医療推進センター担当者説明会に会長、堂井副会長、井上副会長参加。

・６月 26 日新潟市にて地域リハビリテーション活動支援推進のための人材育成事業会議に会長、阿志賀学術局長、堂井副会長、井上地域包括ケア推進委員長参加。

・７月２日長岡市にて郡市医師会在宅医療推進センター担当者説明会に会長、井上副会長、斎藤社会局長参加。

・７月８日南魚沼市にて南魚沼市郡市医師会在宅医療推進センター担当者（ST・OT・PT）向け説明会に参加。

〔報告事項〕・都道府県士会会長会議について会長より報告された。

・地域リハビリテーション活動支援推進のための人材育成事業について会長より報告された。

・各部局長へ JAS からの各種要請について依頼について会長より報告された。

・地域リハビリテーション活動支援推進のための人材育成事業について井上副会長より報告された。

〔検討事項〕・法人格取得に向けた準備作業について大平副会長より報告された。

［副会長報告］・５月 31 日新潟市にて平成 28 年度第１回介護予防推進リーダー特別研修準備会議を開催。堂井副会長、井上副会長、髙橋事務局長、阿志賀学術局長が出席。

・６月 14 日新潟市にて平成 28 年度第２回介護予防推進リーダー特別研修準備会議を開催。堂井副会長、井上副会長、髙橋事務局長、阿志賀学術局長が出席。

2)学術局・５月 15 日食支援多職種連携プロジェクトによる意見交換会に阿志賀学術局長、佐藤理事参加。

・学術集会について報告された。・第一回研修会,IT 研修会開催予定。

3)事務局　・義援金：90,000 円（90 口）　募金箱：4,671 円 JAS の義援金口座へ振り込む。

〔財務部〕・収入　121,1950　円　支出　560,183　円　残高　1,795,014 円　未納分会費　503,000　円

〔総務部〕・理事会の議事次第が速やかに完成できるようにする

4)社会局〔広報部〕・リーフレット進捗状況について報告された。・広報誌６１号進捗状況について報告された。

・県士会ホームページリニューアル進めている。

〔公益事業部〕・５月 20・21 日第７回訪問リハビリテーション地域リーダー会議参加に廣瀬理事参加。

・６月 20 日第１回訪問リハビリテーション実務者研修会実行委員会の報告された。

〔調査部〕・５月 14 日･15 日新潟市にて第 12 回新潟福祉機器展が開催され報告された。

・５月 28 日西新潟中央病院にてＮＰＯ法人新潟難病ネットワーク第 10 回通常総会に山田理事参加。

５）社会局常任委員会・７月９日長岡市にて第１回社会局会議開催された。

＜地域報告ケアシステム推進委員会＞・村上地区にて協力依頼を行った.

・６月 15 日アオーレ長岡にて長岡市地域包括ケア推進協議会開催され斎藤理事出席。

・６月 26 日新潟市にて各地区活動における在宅医療推進センター関連打ち合わせを開催。井口会長、井上副会長、五十嵐先生（いいでの里）、北川先生（佐渡総合病院）、藤井先生（村上記念病院）参加。

・７月１日　長岡市多職種全体交流会開催され、斎藤理事出席。

・７月２日長岡市にて各地区活動における在宅医療推進センター関連打ち合わせ開催。井口会長、井上副会長、斎藤理事参加。

・７月９日　長岡市地域別多職種交流会（包括にしながおか地区）開催され、長岡西病院石崎先生出席予定.

＜災害対策委員会＞・５月 26 日新潟市と長岡市にて災害対策委員会開催。

・３士会合同の災害研修会の開催について報告された。

・会員へ災害義援金の総額と取りまとめて現地に送る方法について確認された。

＜介護予防事市町村支援事業について＞・平成２８年度新潟県介護予防市町村支援委員会・口腔機能向上部会について報告された。

＜福祉祭り実行委員会＞・９月 17 日 18 日アオーレ長岡にて開催予定「すこやかともしび祭り」の参加申し込みを行った.

・６月６日新潟県医師会館にて健康寿命延伸フォーラムの打ち合わせについて報告された。

＜新潟県リハビリテーション推進連絡会＞・６月 16 日　新潟県地域リハビリテーション推進連絡会第１回理事会について報告された。

⑥特別委員会＜学校教育連携委員会＞特になし

＜法人化準備委員会＞共通事項の検討事項を参照。

2. 検討事項・会議運営について検討され、次回理事会にて再検討することとなった。

・新潟医療福祉大学 小林先生主導のロコモ体操について検討され、ST から２名推薦することが承認された。

・後援・協賛依頼について検討された。

・歯科医師、在宅歯科などの食支援において７地域で協力してくれる ST を推薦することで承認された。

［入会］斎藤さなえ（長岡西病院）、坂井佑里恵（三之町病院）、佐藤希美加（西蒲中央病院）、村松美紀（西蒲中央病院）、堀内賀子（下越病院）、高原瑞希（柏崎総合医療センター）、藤田春香（下越病院）、 小林沙世（糸魚川総合病院）、瀬賀恵李加（村上はまなす病院）、本間千尋 （総合リハビリテーションセンターみどり病院）、 阿部健汰（上越総合病院）

［異動］勝又愛子（柏崎総合医療センター⇒自宅）、馬場恵里子（上越総合病院 ⇒ 糸魚川総合病院）、倉田俊希 （柏崎総合医療センター⇒佐渡総合病院）、 酒井春奈（県立リウマチセンター⇒ゆきよしクリニック）

〔氏名変更〕大湊⇒ 柳原佳奈子［退会］なし

正会員 354 名、準会員４名、賛助会員９社、学生会員２名の計 369 名

編集後記

伊藤： 新入会員の皆様、原稿にご協力いただき、ありがとうございました。

櫻井： 私は、石崎先生を支持して行きます💜

松田： 年度替わりは慌ただしくしていましたがようやく一段落というところです。レジャーなどでリフレッシュしようと思います。】

岩橋： 外へ出かける機会も多く事故に気をつけたいと思います。

石崎： 前号の編集後記の続きです。櫻井さん石崎は政治家になるつもりはありません。でももしなっても私はトランプ氏の様にはなれませんね

新しい賛助会員が増えました

この度、県士会の賛助会員として、マルハニチロさんが加わりました。次回より、企業広告のページに加わります。どうぞよろしくお願いします。

唾液のチカラで健康と笑顔を
お口をやさしくケア ペプチサル・シリーズ

Pepti-sal（ペプチサル）とは、
「Peptide（ペプチド）」＋
「Saliva（唾液）」の造語。
唾液のチカラに着目して開発された
低刺激性のオーラルケア製品です。
デリケートなお口をやさしくケアし、
お口の環境を健康に保ちます。
要介護の方のケアにもおすすめです。
2014年12月発売

T&K ティーアンドケー株式会社 www.comfort-tk.co.jp 0120-555-350
〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-5-7 TEL：03-5640-0233 FAX：03-5640-0232

体に安心 KISSEI
食品の種類や温度に関係なく
安定したとろみがつけられます
とろみ調整食品
スルーキング
溶けやすい
風味を変えない
安定したとろみ
3gスティック×20包入
300g入（専用さじ付き）／700g入／2kg入

キッセイ薬品工業株式会社 ヘルスケア事業部
〒399-0711 長野県塩尻市片丘8837番地6 TEL0263-54-5010 FAX0263-54-5022
インターネット http://healthcare.kissei.co.jp/

リオン医用検査機器取扱店
より豊かな
コミュニケーションライフを…

オージオメータ AA-74

安心サービスを…
リオネット補聴器 新潟県内 店舗
東中通・新津店・三条店・佐渡金井店
他6店舗

オージオメータによる
使い方Q&A
A4判・35頁
定価1,000円(税別)

補聴器フィッティングのための
オージオメータ
A4判・37頁
定価1,500円(税別)

新潟県リオン総代理店
プレビアメディカル株式会社
〒950-0116 新潟市中央区東中通1-86-46
TEL 025-223-3009 FAX 025-223-3007
http://www.rionet.e-niigata.jp/

福祉・労災指定：各種車椅子・座位保持装置・ベッド
コミュニケーションエイド・福祉機器一般
介護保険レンタル・介護住宅リフォーム相談
㈱ Ｇ・Ｔ・Ｂ
（オーエックス新越）
〒956-0017 新潟県新潟市秋葉区あおば通
２丁目 28-27
TEL 0250-25-2626 FAX 0250-25-7710

指伝話®
www.yubidenwa.jp
コミュニケーション
から始まる
Tel. 0466-21-7448
Email info@yubidenwa.jp
人と人とを笑顔で結ぶ
有限会社オフィス結アジア

OKUNOS 栄養支援シリーズ
栄養低下を支援
食べやすさと栄養をプラスした
茶碗蒸しです。

1個 75ｇで エネルギー 80kcal
たんぱく質 5ｇ摂れます。
かつお風味と
ほたて風味の2種類を
ご用意しております。
ホリカフーズ株式会社
新潟営業所 〒949-7411 新潟県魚沼市大石 59-1
TEL 025-794-5536 FAX 025-794-4404

お一人おひとりの
お客様のために
食の花束を
お届けします。
食の花束
食の情報商社
タケショー

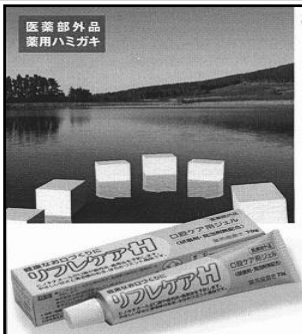
私たちは、「介護食」「療養食」を中心に
お客様に合った最適な食をお届けします。
クレスク事業部
●医療機関、福祉施設様
介護食・療養食の商品を皆様にお役立て頂けるような情報と一緒にお届け致します。
お困りのこと、お探しのものがございましたら、お気軽にお問合せ下さい。
※定期的にクレスクセミナーを開催しています。
※勉強会等のご依頼承ります。
【お問合せ先】
新潟市中央区新光町23番地
TEL.025-283-3438 FAX.025-283-3448
●在宅の方
<店舗> 株式会社タケショー内
営業日：平日 10:00～16:00
※休業：土・日曜・祝日
TEL.025-281-9039

口腔機能測定機器
「健口くん」なら口腔機能の
測定が簡単にできます。
健口くん
KENKOU-KUN
Produced by TAKEI

オーラルディアドコキネシス
反復唾液嚥下テスト（RSST）
の測定が簡単に行える測定器です。
【オーラルディアドコキネシス測定例】

人間の可能性を科学する
竹井機器工業株式会社
新潟支店/〒956-0113 新潟市秋葉区矢代田619
TEL. 0250-38-3470 FAX. 0250-61-1211
http://www.takei-si.co.jp

医薬部外品
薬用ハミガキ



健康なお口づくりに
リフレケアH
特長
●有効成分のヒノキチオールが口臭を防ぎ、
歯周病（歯周炎、歯肉炎）を予防します。
●やさしい甘さと清涼感のある、はちみつミント風味。
●研磨剤や発泡剤を配合していません。
●口腔内のマッサージにも利用できます。
●のびのよいジェルは、ブラッシングも容易です。
効果・効能
口臭の防止、歯周炎、歯肉炎の予防。
むし歯を防ぐ。口中を浄化する。口中を爽快にする。
成分
有効成分：ヒノキチオール、グリチルリチン酸ジカリウム
湿潤剤：ヒアルロン酸ナトリウム(2)、濃グリセリン、プロピレングリコール
甘味剤：キシリトール
溶剤：精製水、エタノール
可溶化剤：ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油
粘結剤：ポリアクリル酸ナトリウム、カラギーナン
保存剤：安息香酸ナトリウム
安定剤：エデト酸二ナトリウム
pH調整剤：リン酸水素二ナトリウム、クエン酸
香味剤：香料(ハニーフレーバータイプ)、L-メントール
内容量 70g
発売元 イーエヌ大塚製薬株式会社
岩手県花巻市二枚橋第4地割3-5
お問い合せ先 0120-11-4327（受付時間：9時～17時／土・日・祝祭日・弊社休日を除く）
販売提携先 ピーンスターク・スノー株式会社 札幌市東区苗穂町6-1-1
製造販売元 日本ゼトック株式会社 東京都千代田区九段南2-3-26
(09.06作成)

新潟県言語聴覚士会事務局 ：
新潟リハビリテーション大学医療学部
リハビリテーション学科言語聴覚学専攻 高橋圭三
Tel0254-56-8292 Fax 0254-56-8291

発行責任者：老人保健施設 やすらぎ園 伊藤 綾子
〒940-1111 長岡市町田町 555 番地
Tel 0258（33）5551 Fax 0258（32）5777